

# 県連キャンポリー2023 実施要綱

「成功は仲間とともに」



作画構図：吉元

2023年6月2日（金）～6月4日（日）⇒台風の影響で延期

実施日：2023年9月29日（金）～10月1日

場 所：沖縄糸満青少年の家

主 催：一般財団法人 日本ボーイスカウト沖縄県連盟

# 実施要綱

## 1. 開催の趣旨

各班が、班長を中心に班サイト設営およびスカウト技能競技を競い合い、班の結束およびスカウト技能をより高める。

班サイト設営においては、快適なキャンプ生活が過ごせるよう、日々改善に努める。

## 2. 大会名称 : 県連キャンポリー2023

## 3. テーマ : 「成功は仲間とともに」

## 4. 主催 : 一般財団法人 日本ボーイスカウト沖縄県連盟

電話 098-943-2385

FAX 098-943-2387

## 5. 実施日 : 2023年9月29日(金) ~ 10月1日(日) 2泊3日野営

## 6. 場所 : 糸満青年の家

## 7. 参加資格

日本ボーイスカウト沖縄県連盟に登録したボーイ隊、ベンチャー隊スカウト及び指導者。また、本大会の趣旨に賛同し、実行委員会が参加を認めた者。保険については各団にて対応するものとする。

## 8. 参加費

BS 隊 スカウト参加費 : 1,000 円/1 名 隊参加費 : 1,000 円/1 隊

VS 隊 スカウト参加費 (1,000 円/1 名) 隊参加費 : 無し

指導者参加費 : 1,000 円/1 名

参加費内訳 : 大会運営費、大会ワッペン、リボン (施設使用料が出る場合は別途調整有)

※事前申込みのない指導者には、大会ワッペンの支給はありません。

## 9. 参加申込み

所定の参加申込書必要事項を記入の上、締切期日までに参加費を添えて県連事務局に申込み事。

※締切期日 : 9月8日(金)

## 10. 班編成および班活動について

原隊の班編成を基本とするが、少人数の隊については特編班を結成してもよい。

班サイト設営およびスカウト技能競技は、班単位の活動を基本とする。

### 11. 大会組織図 (別紙1)

### 12. 日程表 (別紙2)

### 13. 大会運営方針 (別紙3)

### 14. プログラム概要&表彰 (別紙4)

### 15. 健康管理

各隊の指導者は、スカウトへの健康管理についての指導を十分行うこと。

スカウトは、「健康調査書」に健康状況を記入し保険証コピーを添付して、各隊長へ提出する。

健康調査書は、各隊長が保管する事。

### 16. 野営則・安全管理等について (別紙5)

各隊の指導者は、スカウトへの安全管理についての指導を十分行うこと。

### 17. 緊急時の連絡

緊急事態が発生した場合は、以下のいずれかに、速やかに連絡する事。

実行委員長 : 吉川 090-8760-0395

副実行委員長 : 吉元 090-7256-9765

大会長 : 伊敷 090-6862-1011

キャンプコミッショナー : 川端 080-6496-7739

### 18. 個人装備品・隊装備 (別紙6)

### 19. 参加申込書 (別紙7)

### 20. 健康調査書 (別紙8)

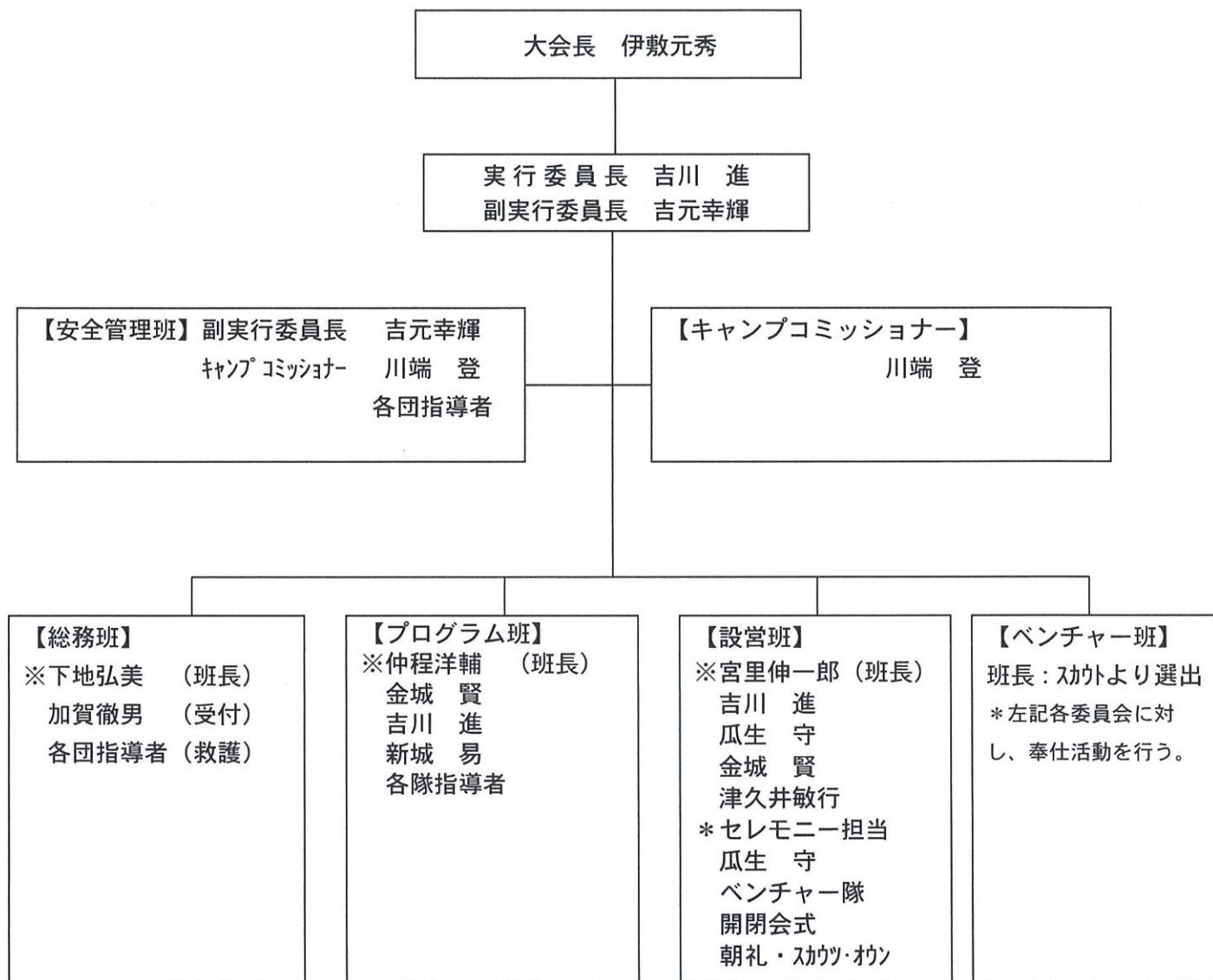
## <<大会開催までのスケジュール>>

\* 5月 9日(火) 19:00 プログラム説明会 県連事務局 (WEB併設) にて (済)

\* 9月 8日(金) 大会参加申込み締切

\* 9月29日(金) ~ 10月 1日(日) 県連キャンポリー2023開催

大会組織図 (案)



- プログラム
- ① 火起こし (野外炊事章)
  - ② ツイストパン (野外炊事章)
  - ③ 立ちかまど (野営章)
  - ④ ハイキング (読図、計測)
  - ⑤ サイトコンテスト (野営章)

**緊急連絡先**

※消防 糸満市消防本部 (救急車)→119	098-992-2026
※警察 糸満警察署 (緊急)→110	098-995-0110
※病院 友愛医療センター 南部徳洲会病院	098-850-3811 098-998-3221
※糸満青少年の家	098-994-6342
※ボーイスカウト沖縄県連盟	
理事長 伊敷元秀	090-6862-1011
コミッショナー 川端 登	090-6496-7739
実行委員長 吉川 進	090-8760-0395
副委員長 吉元幸輝	090-7256-9765

皆さまのご協力よろしくお願いします。

県連キャンポリー2023-日程表(案)					
9月29日(金)		9月30日(土)		10月1日(日)	
時間	内容	時間	内容	時間	内容
		6:00	起床	6:00	起床
		7:00	朝食	7:00	朝食
		8:30	開会式「司会:VS隊」 1. 国旗掲揚 担当【 団】 2. 歌「連盟歌」 3. 大会長挨拶 4. 実行委員長 諸注意	8:00	サイト点検
		8:45	5. 閉式	8:30	朝礼「司会:VS隊」 1. 国旗掲揚 担当【 団】 2. 歌「 」 3. 大会長挨拶 4. 実行委員長 諸注意
		9:00	班対抗競技開始 ※?種目(3時間) 野外炊事章 ・火起こし  ・野外料理 小麦粉を使用 (ダンパー・ツイストパン)	8:45	スカウト・オウン(隊) 担当スカウト【 】
		12:00	昼食	9:15	班対抗競技開始  ハイキング 地図とコンパス 計測
		13:30	班対抗競技開始 ※?種目(3時間)  野営章(ロープワーク)  "立ちかまど作成"	12:00	昼食
		16:30	競技終了 夕食準備 (炊事章・魚、肉料理)	13:30	閉会式「司会:VS隊」 1. 講評 2. 表彰 3. 歌「光の路」 4. 国旗降納 担当【 団】 5. 閉会
16:00	本部設営 競技資材搬入 競技場設置 各隊サイト割	17:30	国旗降納	14:30	撤収
18:30	受付開始 各隊設営開始	18:30	夕食  ※設営が十分でない隊は 設営手直しする		
20:00	スタッフ会議	20:00	班長・隊長会議		
22:00	消灯	22:00	消灯		

## 大会運営方針

- (1) セレモニー（開会式、朝礼、閉会式）
  - ①制服、制帽を着用
  - ②隊旗、班旗を持参
- (2) 活動
  - ①班長を中心とした班活動とし、班単位で行動する。
  - ②班旗を装備すること。
  - ③活動中は、活動着・帽子・チーフでも可とする。
- (3) プログラム
  - ①プログラム担当の団を決め、その団が中心となって運営する。
- (4) 野営について（サイトコンテストがある場合は、得点に反映する）
  - ①キャンプサイトは、所定の場所に設営し、境界を明確にする事。
  - ②キャンプサイトには、以下のものを設置する事。
    - ・ゲート（門）
    - ・テント
    - ・食堂
    - ・炊事場
    - ・資材置場
  - ③パトロールボックスの活用について  
本大会においては、パトロールボックスの活用を推奨する。よって、パトロールボックスのある班は加点する。  
参考までに、必要な隊は、別途パトロールボックス設計図（参考図）を提供する。
  - ④食器・工具等が、直接地面に置かれていない事。
  - ⑤その他 快適なキャンプ生活が過ごせる工夫がされている事。
- (5) 炊事
  1. 夕食について（施設のカマド及び、自作立ちかまど）
    - ①施設のカマド・自作立ちかまど等を使用して、炊飯を行う。
    - ②炊事、食器の洗浄等、水の使用は炊飯棟で行う。（残飯処理を行うこと）
  2. 朝食・昼食について（施設のカマド）
    - ①プログラムによっては、昼食は、朝食と一緒に調理する事。
    - ②炊事、食器の洗浄等、水の使用は炊飯棟で行う。（残飯処理を行うこと）
    - ③ガス、ホワイトガソリン等の燃焼器具を使用するときも、炊事等を使用する。  
サイト内で使用する場合は、施設の許可をもらう。
- (6) 排水
  - ①炊事等により生じた残飯等調理くずは、施設指定の場所に廃棄する。ない場合は、各隊持ち帰りとする。
- (7) 安全対策  
別紙 5 を参照する事。
- (8) 撤収
  - ①閉会式後、撤収を開始する事。
  - ②キャンプサイトからの搬出は、閉会式終了後とする。
- (9) 車両の駐車
  - ①車両は施設内の所定の駐車場に駐車すること。
  - ②資材の搬入・搬出を除き、施設内の通路に駐車しないこと。
- (10) 施設の使用
  - ①施設内は公共の場であり、他の利用者に配慮すること。
  - ②施設の利用規程、管理者の指示に従うこと。
- (11) ゴミの処分
  - ①ゴミの減量に努めること。
  - ②ゴミは各隊の責任において、持ち帰りとするが、施設の許可があるときは、指定の場所に廃棄する。
- (12) 指導者について
  - ①セーフ・フロム・ハームを遵守する事。
  - ②指導者はキャンプ資材の搬入・搬出時を除き、班サイトへの立ち入らない事。

プログラム採点案

01. 野外炊事章 競技時間 60分 【担当: 各隊で実施】

- ① 防水マッチづくり  
各隊で準備した(ろうそく、マッチ)で防水マッチを作る。
- ② 火起こし(10点)  
競技内容  
作成した防水マッチを使用して時間内に火をつけ麻ひもを切る。  
火床・薪組みは各班で工夫する。  
炊飯棟のかまどを使用する。麻ひもは県連が準備する。

項目	評価				
	1本	2, 3本	3, 4本	5本以上	—
マッチ使用本数	5P	4P	3P	1P	—
火起こし 薪組	3~5分	5~10分	10~15分	15~25分	25分以上
	5P	4P	3P	2P	1P

② 野外料理(ツイストパン) 競技時間60分

- 競技内容  
小麦粉、ベーキングパウダー、バター、砂糖、牛乳等を使用しツイストパンを作る。  
※小麦粉は、ホットケーキミックス、強力粉、薄力粉、どれでも可

項目	評価			
	見た目	味	工夫	チームワーク
野外料理	1-5P	1-5P	1-5P	1-5P

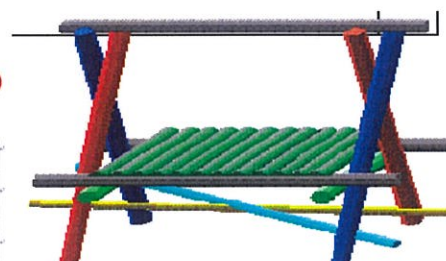
02. 野営章 競技時間 180分

- ① 竹を用い、正しいロープ結びを用いて立ちかまどを製作する。
- ② ロープ結び数種類を使い、タイム競技  
※作成参考図は別紙  
※使用材料は各隊で準備

準備本数 2.2m×2本 1.8m×7本 1.0m×8本(6本は半分にする)

項目	評価		
	20分~30分 5ポイント	30分~40分 4ポイント	50分~60分 3ポイント
結び方	5	4	3
強度	5	4	3
実用性	5	4	3
チームワーク	5	4	3
ポイント			/25

項目	評価ポイント
結び方	・結び方が当たっているかどうか ・割等テンションが効いているか ・束編が処理できているか
強度	・テンションをかけてもズレないか ・引っ張った状態か
実用性	・長期キャンプ時において実用性があるか ・オリジナルのアイデアが盛り込まれているか
チームワーク	・班長は班員に指示が出せていたか ・班員は率先して動いていたか ・班員全員で協力をし、お互いをフォローできていたか



※インターネットより図参考

ハイキングプログラム案

03. ハイキング

- 1) 読図(地図とコンパス・各20点)
- 2) 計測(各20点、誤差により減点)
  - ① 長さ
  - ② 高さ
  - ③ 重さ
- 3) キムスゲーム(満点10点、10個の品ものを当てる)
- 3) ロゲイニング(各5点、4か所で写真を撮る)

04. サイトコンテスト(コミッショナー、理事長のチェックにより採点、満点10点)

- ① キャンプ地を選ぶときの基本的な条件と自然環境を保護するための注意点を説明し、班キャンプにおけるキャンプ地に合った班サイトを構築する。
- ② フライ付き家型テントを正しく張り、昼と夜、晴天と雨天、強風時に応じた綱の張り方ならびに支柱、ソドクロス、換気窓、扉の扱い、乾燥作業ができること。また、ドーム型テントの強風時および雨天時の対策、乾燥作業ができる。

## 野 営 則

1. すべての行動は、ボーイスカウトの「ちかい」と「おきて」を基本とする。
2. 安全第一でプログラムを展開し、道草はしないこと。危険と思われる所や禁止された場所へは近づかないこと。
3. 健康管理は自分の責任において行うこと。気分が悪くなったら近くにいる誰かに助けを求めること。
4. 規則正しく、節度ある態度で野営生活を楽しむこと。
5. 班長を中心に、班のチームワークを活かして目標を達成すること。
6. できないからやらないのではなく、失敗をおそれできないからやってみる勇気をだすこと。
7. スマートネスは、スカウティングにおける最大のパフォーマンスである。身だしなみをきちんとし、気持ち良い行動をすること。
8. 自然と触れ合うことは、自分を成長させるもの。自然を大切に思う心を持って行動すること。
9. 設営は早く正確に、気持ちのいいサイト環境をつくること。
10. 来たときよりも綺麗なサイトになるようにすること。

## 安全管理等について

### 1. 安全の三原則

- ①各隊の指導者は、事前に安全対策の指導を十分行う事。
- ②安全の三原則に従う。
  - 「安全は全てに優先する」
  - 「自分の安全は自分で守る」
  - 「定められたルールや注意事項を守る」
- ③安全は、小さな対策の積み重ねであることを認識する。安全は全てに優先する

### 2. 刃物の取扱い

期間中は、食事などで薪を使用するため、各生活サイトでは、薪を割る作業が出てきます。普段使い慣れていない刃物を使用する場面が多いため、十分な準備と注意が必要です。

- ・ 刃物は、管理されたもの（研がれたもの）を使用すること。
- ・ 斧やナタの使用に際しては、事前に訓練、指導を受けること。
- ・ 斧、ナタ、ナイフの用途、適性を理解すること。
- ・ 必要に応じて軍手を使用すること。
- ・ 斧、ナタを使用する場所を定め、周囲の状況を十分に把握すること。
- ・ 刃物の使用は、必要時のみの最小限であること。
- ・ 保管する場所を定め、サイト内で適切に管理すること。

### 3. 火の使用

期間中は、薪を使用して調理します。火を扱うことが多くなりますので、火傷をしないように注意が必要です。

- ・ 火を管理する担当を明確にすること。
- ・ 必要に応じて軍手を使用すること。

- ・ 火傷をした場合の対処法を理解すること。
  - ※ 軍手に熱湯がかかると、火傷がひどくなる危険がある。
  - ※ 衣服を着た状態で火傷した場合、衣服をぬがせてはいけない。
- ・ いつでも消火できる準備をすること。
- ・ 火の使用は、必要時の最小限であること。
- ・ 燃料や燃焼器具を使用する場合には、取扱いについて十分に指導を受け、使用に習熟したスカウトが使用すること。

#### 4. 衛生

期間中、健康で過ごすためには、食事や水など、衛生管理に注意することが必要です。特に夏場は、食中毒が起きる危険性が高いので、食材の管理には特に注意が必要です。

- ・ 原則、食材は生活サイトでは保管しない。ただし、生活サイトで食材（調味料等）を保管するよう指示があった場合には、直射日光を避け、涼しい場所で保管すること。
- ・ 川の水は、飲料水には使用しない。飲料水は指示されたものを使用すること。
- ・ 食器や炊具等は、使用する場合には煮沸を行い、使用後は乾燥に心掛けること。
- ・ 調理くずや残飯、及びゴミは、指示された方法で適切に処理すること。

#### 5. 体調管理

キャンプ生活を快適に楽しく過ごすためには、各個人で体調を管理することが大切です。食事と睡眠を十分にとり、規則正しい生活を送れるよう心掛けてください。

- ・ 食事を十分に摂り、また排便についても我慢せず、プログラム中でもトイレを優先すること。
- ・ その日の疲れを残さないよう、睡眠を十分にとること。
- ・ こまめに着替えをしたり、体を拭いたりするなど、清潔の保持に努めること。

#### 6. 野営生活

キャンプで集団生活を送るためには、ルールを守り、他の参加者に配慮することが大切です。また、通常の生活とは異なる環境にありますので、班長を中心とした生活を基本として、普段の生活以上に色々なことに気を配る必要があります。

- ・ 整理整頓に心掛け、いつでも避難できるよう準備しておくこと。
- ・ 生活サイトを離れる場合には、必ず班長に報告し、班長の指示に従うこと。
- ・ 夜間の単独行動は、禁止とする。（時に、方向感覚を失うことがある）
- ・ 夜間、昼間を問わず、河川、河川の周辺、橋を渡る場合など、常に安全を意識すること。
- ・ 天候の変化等に関心を持ち、野営管理を徹底すること。また、面倒なことであっても日々の改善を心掛けること。
- ・ 害虫や小動物からの被害を防止する努力と工夫をすること。
- ・ 周辺の環境整備は、各班で率先して行うことを期待します。

#### 7. プログラム中の安全管理

プログラムの中には、万全の安全管理を必要とするものがあります。指導するリーダーの指示に従い、それぞれのプログラムの課題にチャレンジして下さい。

- ・ 必要な器具、機材を備えること。
- ・ 安全を他人任せにせず、各自で安全確認を行うこと。



## 個人装備品

以下を参考に、各自で準備する事。

- ・ 制服
  - ・ 正 帽
  - ・ 活動着
  - ・ 活動帽（キャップ）
  - ・ 持薬
  - ・ 日焼け止め
  - ・ 虫よけ薬
  - ・ 着替え（シャツ・ズボン・パジャマ・下着類）
  - ※ 2泊3日の野外キャンプに必要な分を各自考えてください。
  - ・ サンドル
  - ・ 雨具
  - ・ 寝袋
  - ・ ロールマット
  - ・ 個人用イス
  - ・ 懐中電灯（予備乾電池含む）
  - ・ ナイフ
  - ・ シルバコンパス
  - ・ 座標定規
  - ・ スカウトロープ
  - ・ 筆記用具
  - ・ 軍手
  - ・ 裁縫用具
  - ・ 水筒
  - ・ 洗面具
  - ・ 健康調査書（健康保険証コピーを添付）
  - ・ 雑巾 1枚
- ・ その他、2泊3日の野外キャンプに必要なもの  
**熱中症予防**となるもの

※以上を、ひとつのリュックサックにパッキングして両手は、空けておく事。

## 隊装備品（班装備品）

※テント・炊事用具・食器・その他の隊装備品は、各隊にて準備。

※本大会は、班毎にサイト設営する事になるので、そのように装備を準備。

※防水マッチ作成材料（ガスコンロ、ロウソク、マッチ、ロウソクを溶かす容器等）準備

※立ちかまど竹材、縛材（ビニール紐でもよい）準備

※ダンパー、ツイストパン材料準備

※朝昼夜食材準備

# 県連キャンポリー2023 参加申込書

団名: \_\_\_\_\_ 団 隊名: \_\_\_\_\_ 隊

隊長: \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ (携帯)

指導者: \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ (携帯)

指導者: \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ (携帯)

スカウト	1,000円×	人=		円
指導者	1,000円×	人=		円
隊参加費	1,000円	=		円

合計 \_\_\_\_\_ 円

番号	班名	スカウト名	役務		備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

(一財)ボーイスカウト沖縄県連盟

電話 098-943-2385

FAX 098-943-2387

E-MAIL [bsc@juno.ocn.ne.jp](mailto:bsc@juno.ocn.ne.jp)

